

児童思春期の心療内科治療

日時 2024年11月3日（日）9:30～12:30

講師 望月 航 氏

（溝ノ口しらはえメンタルクリニック院長）

精神科医療は主に薬物療法であるが、単に投薬をすればよいだけではない。治療とは、子どもに寄り添う視点もあるはずである。

本研修では児童思春期の心療内科臨床と薬の効能、心理・社会的支援の視点を踏まえて、
治療とは何か？ 子どもに寄り添うとは何か？
精神保健福祉士等の援助者への期待を含め再考する。



<プログラム>（予定）

第一部 講演【90分～105分程度】

- 1) 児童思春期外来での治療
- 2) 処方と診察、心理療法について
- 3) 医師として子どもに寄り添うとは何か

第二部 演習【30分～40分程度】

- 1) 演習①講演を踏まえ精神保健福祉士として、援助者として、できることとはなにか検討と報告
- 2) 演習②報告
- 3) 医師より子どもを支援する援助者へのエール

対象と参加費：①東京精神保健福祉士協会会員2,000円
②非会員（子どものメンタルヘルスに携わる方）3,000円
※ Zoomの活用をできることが前提となります。録画はありません。

申し込み：kodomo@tokyo-psw.com まで以下の内容を明記の上お申し込みください。
[1] メールの件名に参加希望の研修日付〈記入例：11/11 研修申込み〉
[2] メール本文に参加者様のお名前、所属、連絡先（メール・携帯番号）を記載
申込後、お振込み先と**ZOOMオンラインのURL**をお知らせします。研修
2日前を切る申し込みの場合、キャンセルのないようお願い致します。
※オンラインの録画はありません。当日の参加者側のZOOM調整不具合についての
対応は致しませんので、参加者様各自で設定をお願い致します。

締切 11/2（土）正午 定員 36名

主催 東京精神保健福祉士協会こども家庭・学校包括支援委員会